

仲道郁代 & 仲道祐子 デュオ・コンサート



ユニオンツールクラシックプログラムは今年で20回の節目を迎えました。

今年の企画は仲道郁代さんと仲道祐子さんの姉妹によるデュオ・コンサートです。記念のコンサートを祝うにふさわしい華やかな特別企画を存分にお楽しみください。

お二人へのインタビューレポートをご紹介します。

Q. デビュー30周年を迎えられ、ますます演奏活動の加速度的に増している仲道郁代さん。そのエネルギーの源は何でしょう。

郁代さん 音楽がエネルギーをくれます。音楽が伝えてくれることを探していく作業には終わりがありません。音楽と共にあることが、自分の心持ちまでも引き上げてくれる気がします。

Q. 仲道さんに毎年ご出演いただき、クラシックプログラムも今年で20回目の公演です。

郁代さん 本当に嬉しいです！この20年、聴きにきてくださった方々とは、同じ時代を過ごしていただいたということですから。凄くことだと思います。また、昔聴いてくださった方が、今度はお子様やお孫さんと来てくださったり…ということがすでに起こっています。二世代、三世代でお聴きいただけるなんて！なんと幸せなことでしょう。

Q. 長岡でお二人でのデュオは、2003年12月に演奏いただきました。今回のみどころはどんなところでしょうか。

祐子さん 前回に何を弾いたのか思い出すのも一生懸命考えないといけないくらい。もう14年も前ですね。今回の聞きどころとしては、前回には無かった2人のソロ曲がありますので、姉妹それぞれの個性をご確認しつつ、ソロもデュオもお楽しみいただければ嬉しいです。また、2人のドレスも楽しみになさってください。ちゃんと、しっかり、打ち合わせます！

郁代さん お互い、経験を積んで変化・進化していると思います。それが音に現れれば嬉しいです。

Q. 最後にお二人から長岡のファンへメッセージをお願い致します。

郁代さん ピアノ1台が描き出す世界。そして2台になった時の芳醇さ、華麗さ、対比から聞こえてくる個性などを、ピアノの音の向こう側にお聴きいただけたら嬉しいです！

祐子さん 一台のピアノでの世界、2人同時に演奏するデュオならではの世界、それぞれの魅力をどうぞお楽しみくださいませ！



photo Kiyotaka Saito



◎武藤 幸

プログラム

- モーツァルト ピアノ・ソナタハ長調 K.545 (グリーグ編2台ピアノ版) [I 仲道祐子 II 仲道郁代]
- ラフマニノフ 前奏曲嬰ハ短調 op.3-2「鐘」 [仲道郁代]
13の前奏曲 op.32より 第12番嬰ト短調 [仲道郁代]
- シューマン アベック変奏曲 op.1 [仲道郁代]
- ラヴェル ラ・ヴァルス (2台ピアノ版) [I 仲道郁代 II 仲道祐子]
- ドビュッシー 小組曲より
第1曲小舟にて／第2曲行列／第3曲メヌエット／第4曲バレエ
[I 仲道郁代 II 仲道祐子]
- ベートーヴェン ピアノ・ソナタ第14番嬰ハ短調 op.27-2「月光」 [仲道祐子]
- ホルスト 惑星作品32 (2台ピアノ版) より 木星 [I 仲道郁代 II 仲道祐子]

※曲目は都合により変更になる場合がございます。

10/21(土)

開場13:30開演14:00

リリックホール・コンサートホール

全席指定 3,000円

チケット好評発売中